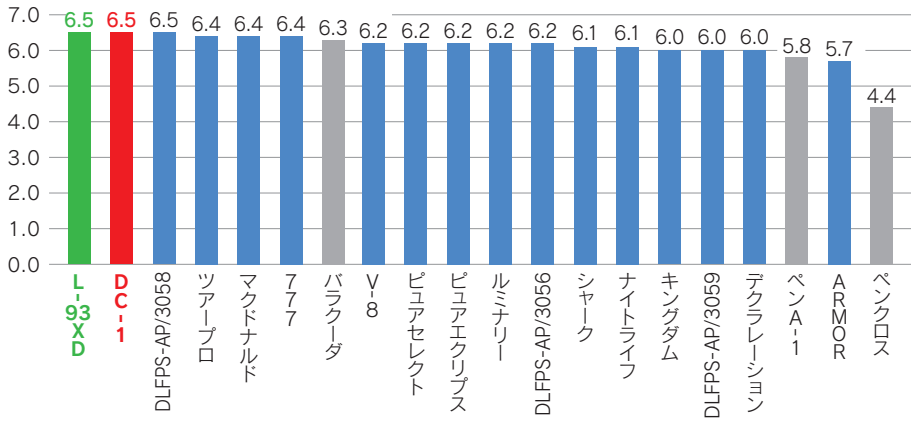


注目★

最新NTEP品種総合評価ランキング (2015年～2019年の総括)



NTEPにて
L-93XD および
DC-1 が
堂々第**1**位

※試験地15か所の芝生品質の平均値 (1-9,9=最大)
標準品種：バラクーダ・ベンA-1・ベンクロス
最少有意差：0.3

耐病性の頂点へ

クリーピングベントグラス種子
L-93XD
CREEPING BENTGRASS

人気品種L-93の品質向上を実現!

ラトガース大学とジャクリンシード社が耐病性品種の先駆けとなったL-93の後継品種として、冬と夏の耐病性の向上にこだわり開発したクリーピングベントグラスの新品種。13系統の親株の子孫から育種され、開発には18年の歳月をかけました。「L-93XD」は優れた耐病性を持ち、品質は葉が細かく・明るい緑色のターフが特長です。

◆L-93XDの特長

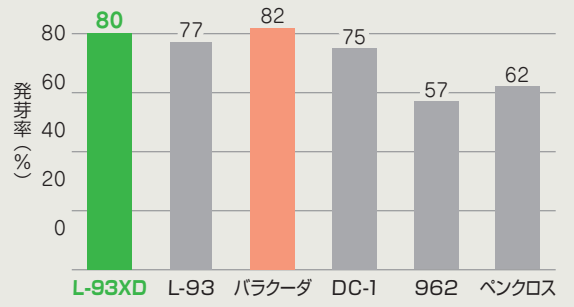
- ◇冬季と夏季の耐病性の改良にこだわった耐病性品種
- ◇炭疽病とダラスポット病に強い
- ◇L-93を越える耐暑性
- ◇春先の緑度(芝生品質)の向上が早い
- ◇アントシアン発生が少ない
- ◇低温条件下で発芽遅れの影響が少ない
- ◇明るい緑色・細い葉・高密度なグリーン of 芝生
- ◇冬季の品質が優れる

◆優良品種L-93XDが出来るまで

- 1996 遺伝資源の収集を開始
アリゾナ州、ニュージャージー州、ニューヨーク州、およびヨーロッパ南西部の古いゴルフコースのグリーンや圃場から有用な植物を採取。これらの中にはL-93のターフから採取したL-93の遺伝子を継承する植物が含まれる
- 2009 グリーンの仕様で管理された圃場で個体選抜を開始
- 2011 芝生の品質が高い植物・耐病性の植物・生育が旺盛で種子収量が高い植物など13系統が選抜され、これらはジャクリンシード社へ送られ育成圃場に移植
- 2012 ~2013 育成圃場で不均一な植物(オフタイプ)を除去
- 2014 育成圃場から収穫した、均一な植物の種子をL-93XDの原苗圃場へ作付し、育種を完了
- 2018 「L-93 XD」発売

◆L-93XD発芽性能試験

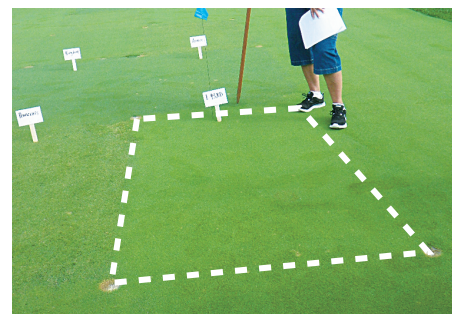
低温条件：10℃定温・12時間照光・2週間経過



L-93XDは、10℃条件下でもL-93やバラクーダと同等の比較的高い発芽率を示し、発芽において低温の影響を受けにくい品種です。

ラトガース大学の試験結果

明るい緑色、高密度、高品質なターフ。一年を通して耐病性においてトップの評価を得た品種。



ラトガース大学
フィールドデイ
(2016年8月)